

第138回運営委員会概要 4月17日(木) 18:30~21:00

- ◆会場：柏崎原子力広報センター 1F 実験室
- ◆出席委員：新野・石坂・佐藤・高橋(武)・竹内・武本(和)、徳永委員・・・7名
(欠席：三宮委員) (敬称略、五十音順)
- ◆オブザーバー：規制庁／内藤所長、山崎原子力防災専門官、平田原子力保安検査官、
北村原子力保安検査官
エネ庁／橋場所長
柏崎市／村山防災・原子力課主任、若月主任
刈羽村／山崎主任
東京電力／西田リスクコミュニケーター、杉山課長、中林副長、山本主任
- ◆事務局：広報センター／須田業務執行理事 石黒主事

視点第66号内容について(第129回定例会分)

- ・3月、4月と2ヶ月にわたり防災を取り上げているため、2ヶ月分の内容を次回の運営委員会に事務局案として提出したい。(事務局)

今後の予定について

〈議長〉今後の予定について、発電所視察の時期はいつ頃が妥当か。

〈東京電力〉現在、追加の地質調査を行い、敷地内に立坑を掘っている。ご覧いただける時期になったときに視察にきていただければと考えているが、明確な日程はまだお知らせできない。立坑の視察がメインでなければ、いつ来ていただいても大丈夫である。

〈議長〉5月の定例会は14日、6月の定例会は4日。その後の、6月21日(土)頃ならば参加できる方も多いと思うがどうか。

(委員賛成・東京電力了解)

〈事務局〉事務局はその日、別の事業があり参加できないが、視察ができるよう書類など整えたい。

〈議長〉では、6月21日(土)ということで、次回定例会でお知らせしたい。

(委員了解)

〈委員〉地質調査が実施されるそうだが、ボーリングの進捗状況などは定期的に報告してもらいたい。

〈委員〉「前回定例会以降の動き」の中で報告してもらおうのはどうか。

(東京電力了解)

〈委員〉地質調査の結果が出れば、それが今後の定例会の議論のテーマになると思う。

〈東京電力〉調査の結果が出たらお知らせしたい。

(委員了解)

勉強会について

〈議長〉3月29日に行った委員の意見交換会で少し話をさせていただいたが、長岡技科大の大学院生の授業の中で、技術、リスクに関するコミュニケーション論について、基調講演と地域の会のメンバーとの対話集会ということで、日程の連絡があり、主に運営委員さんから参加いただきたいということで案内を配布させてもらった。

それに伴って、技科大へ協力するばかりではなく、技科大から講師を招き、地域の会で勉強会を行ってはどうかと、意見交換会のときにさせていただいた。それは、また別仕立てで勉強会ということで考えていきたいと思う。

〈委員〉技科大から講師を招く勉強会について、テーマはあるのか。

〈議長〉システム工学についての考え方を、例えば防災に活用するならば、日常に取り入れるならば、どういうふうになるだろうというようなこととお話いただき、ディスカッションするかたちではどうかということ、3月29日の意見交換会に提案させていただいた。

〈委員〉意見交換会に参加できなかったのだが、唐突な感じを受ける。勉強会を行う上で、いろいろあるテーマの中のひとつということならばわかる。

〈議長〉3月29日の意見交換会に10名の委員が参加されて、その際に技科大の先生が長岡の一般市民に向けて防災を切り口にディスカッションを行ったという新聞記事を配布した。

〈柏崎市〉3月19日であったが、原子力の人材育成セミナーの中で柏崎市の取り組みも紹介させていただいた。

〈議長〉その新聞記事の例から、柏崎でも同様の勉強会はどうかと提案したところ、一般委員さんから、ぜひやりたいという声があった。それを受けて、今日の運営委員会で話をさせてもらっている。

勉強会は今年度1回というわけではなく、たまたま今、「防災」をテーマに議論を行っているが、「防災」というテーマは、今後もずっと続くと思うので、いろいろな考え方を入れながら、さらに防災について議論を重ねていくことも必要ではないかと提案させてもらった。防災から外れるということではない。

まだ、具体的に技科大に講師の依頼をしたわけでもなく、テーマも限定しているわけではない。提案をしただけで勉強会として決定したわけでもない。

〈委員〉勉強会の内容については、まずみんながどういうことを勉強したいか、それにはどういう人を講師に招いて、たとえばその講師が技科大の教授であってもいいが、まずはみんなのコンセンサスを図り、テーマを決めるところから考えてはどうか。

(委員了解)

次回以降定例会内容について(5月、6月、7月)

〈議長〉5月以降の定例会内容について。4月の定例会では委員からたくさん質問や意見が出された。5月の定例会では、どのへんにウエイトがあるのか少し整理して議論を深掘りしたいと思う。

〈委員〉前回質問にも出したが、ここ数年、電力消費が減り将来もそれほど増えないという中で決定されたエネルギー基本計画について、実際の電力需要を踏まえて今後の原子力の位置付けを考えていかなければいけないのではないか。それを共通認識にした上で議論していくべきではないか。すぐ5月ということではないが、早いうちに議論する場を作ってもらいたいと思う。

〈委員〉それをやるとしたら、5月の定例会がいいのではないか。

〈委員〉以前、エネルギー基本計画を説明してもらった時は案、今は閣議決定されているのだから、やはり5月の議題にしたほうがよいと思う。

(委員賛成)

〈議長〉6月以降については、どのように進めたらよいか。

〈委員〉4月の定例会でいろいろな意見や質問が出された。内容を細分化して一つひとつ議論を進めたほうがよいと思う。

(委員賛成)

〈規制庁〉例えば一番関心があるのは、「情報伝達」と「住民避難」に分けられると思う。その実行性をどういうふうに担保していくのか、というところではないか。

〈議長〉「平常時の知るべきこと」、「情報伝達」、「住民避難」、補償を含めた復旧が担保されるべきという「事後対応」、というあたりが大きな項目になるのではないかと思うがどうか。委員のいろいろな立ち位置によって、これだけの思いがあるということをおブザーに聞いていただき、今後の仕事の参考にしていただくことがよいのではないか。委員同士が課題を確認しあうことについても有効である。

〈委員〉事業所と国の情報伝達については、お任せするしかないが、自

治体から住民にどんなふうに正確に情報がくるのかということには気になる。

〈委員〉今の時点で大きく4つの項目にするとしても、今後まだ項目が増えるかもしれない。

〈議長〉まず第一弾として5月の定例会時には「情報伝達」について、国や県、市、村に説明をしていただくことでどうか。

(委員賛成)

〈議長〉4月定例会で委員から出された意見を次回の運営委員会で項目ごとに分けてはどうか。

(委員賛成)

〈規制庁〉先ほどの「事後対策」については、規制庁は答えることができない。

〈エネ庁〉エネ庁も答えることはできない。

〈委員〉議論するだけでも良いと思う。

〈議長〉項目からはずすわけにはいかないが、議論は行い、内容は国のしかるべきところに伝えていただきたい。委員の皆さんには、事後対応について、オブザーバーとして責任をもって回答できる立場の場所がないことを定例会で伝えて、理解してもらえない。

(委員了解)

〈柏崎市〉6月を目途に避難計画策定の予定なので、6月定例会に住民避難について説明することは難しいと思われる。

〈議長〉では、6月定例会では「平常時の知るべきこと」について、委員の皆さんから意見を出していただき、県から住民避難の考え方を説明していただくという内容で考えてはどうか。

(委員了解、柏崎市了解)

次期改選に向けた検討会および勉強会、県外視察について

〈議長〉以前、今後の活動について委員にアンケートを取った。県外視察については、大半が行ったほうが良いという意見だった。視察場所等、早めに決めて計画を立てたいと思う。

また、出張定例会や勉強会についても早めに日程や講師などを検討したい。

〈委員〉アンケートの結果を見ながら5月の運営委員会で詰めてはどうか。

(委員賛成)

その他

〈刈羽村〉刈羽村推薦の渡辺委員に代わり、5月から刈羽村の加納さんから委員として加わっていただくことになりましたので報告します。

【決定事項】

〈5月定例会タイムスケジュール〉(案)

18:30～19:15	前回定例会以降の動き (東京電力・規制庁・エネ庁・行政)
19:15～19:45	エネルギー基本計画(閣議決定)の概要説明 (エネ庁)
19:45～20:15	意見交換、質疑応答
20:15～20:35	前回定例会での質問に対する回答及び防災計画(主に情報伝達)について(原子力規制庁)
20:35～21:00	防災計画における情報伝達の流れ、内容 (新潟県・柏崎市・刈羽村)
21:00	その他

次回以降日程について

第131回定例会	5月14日(水)	18:30～21:00 (第二水曜日です)
『視点』第66号検討会	5月14日(水)	21:00～
第139回運営委員会	5月22または23日	18:30～21:00
第132回定例会	6月4日(水)	18:30～21:00
柏崎刈羽原子力発電所の視察	6月21日(土)	詳細未定

※5月の運営委員会は、5月23日(金)に決定しました。